

**報道発表**

浜松市と大学との連携事業～大学生による講座～

**「一認知症予防－海馬を鍛えよう！」の開催について**

浜松市は、浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学と連携して、大学生による講座を開催しています。今回、聖隷クリストファー大学のリハビリテーション学部の学生講師が、協働センターでの生涯学習事業についての理解を深め、地域特性を踏まえた上で、自ら企画・立案し、以下のとおり講座を行います。

## 〈講座概要〉

- 1 講座名：「一認知症予防－海馬を鍛えよう！」(全1回)
- 2 日時：平成29年10月7日(土) 午前9時30分～11時30分
- 3 会場：富塚協働センター2階 講座室  
浜松市中区富塚町1740-1 TEL(053)472-7682
- 4 内容：『物忘れ』と『認知症』の違いについて学び、脳内にある海馬の鍛え方や、日常生活に取り入れられる認知症予防法を体験します。  
(別添「募集チラシ」参照)
- 5 参加者：65歳以上の方 30名
- 6 費用：無料
- 7 学生講師：聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 作業療法学科  
3年：5人、2年：1人、1年：1人
- 8 指導教官：聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 泉准教授

## ※「浜松市と大学との連携事業」

浜松市と大学が連携・協力して、浜松市の生涯学習を一層推進することを目指す事業です。本事業は、協働センター等生涯学習施設で行われている講座の開催に、知の財産といえる大学生が持つ学習成果を活用し、学生自らが講師となって市民と互いに自己の学びを深めることを目的としています。講座は、大学の授業の一環としてカリキュラムに取り入れられ、全国でも先進的な取組です。これまで、浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学と連携し、今年度は7年目となります。今年度から、新たに聖隷クリストファー大学とも連携・協力し、試行実施しています。今回の講座「一認知症予防－海馬を鍛えよう！」は、聖隷クリストファー大学との初の連携講座となります。